



令和3年9月30日

中央区立月島第一幼稚園

たんぼぼ組担任 村木 万佑子

ひまわり組担任 堀江 千春

2学期が始まり、子どもたちの元気な声が幼稚園に戻ってきました。今年度もコロナ禍での夏休みとなりましたが、家族と楽しい時間を過ごせたことが、子どもたちの話や夏休みカレンダー、「夏休みに楽しかったこと・頑張ったこと」のお手紙から伝わってきました。ご協力ありがとうございました。

おいしいぶどうがたくさんできたよ♪

秋も深まり、ぶどうがおいしい季節になってきました。たんぼぼ組、ひまわり組の保育室にもぶどう畑ができ、美味しそうなおぶどうがたくさん実っています。

細長く切った紙を丸めてホチキス留めし、それをいくつも繋げてぶどうの形を作っていきます。1学期に行ったアジサイ作りでは、教師と一緒に手を添えることで、力の入れ方が分かる姿が見られました。今回のぶどう作りでは「もうできるよ!」と自信满满で取り組んだり、何度も繰り返し行ううちに「できるようになった!」と嬉しそう喜んだりする様子が見られました。丸をたくさん繋げて長いぶどうを作ったり、何種類もぶどうを作ったりと、繰り返し楽しむ姿がありました。



できあがったぶどうで
ぶどう狩りを楽しんでいます♪

おじいちゃん、おばあちゃん いつもありがとう!

敬老の日について話をすると、「大好き!」「いっぱい遊んでくれる!」とみんながおじいちゃん、おばあちゃんのこと大好きな気持ちが伝わってきました。そこで、「いつもありがとう!」「元気だね」の気持ちが伝わるように、はがきにスタンプで模様をつけてプレゼントを作ることにしました。今回は、ブロックやペンのふた、育てたピーマンなどに絵の具をつけてスタンプにし、花や蝶、電車などの模様を作りました。「丸い形をたくさん押したらお花になった!」「ピーマンでちょうちょうの羽ができた!」といういろいろな素材や形を組み合わせて模様ができたことを喜んでいる姿が見られました。また、おじいちゃん、おばあちゃんへのメッセージも一人一人に聞き取りました。はがきが完成すると、「いつ届かな?」「おじいちゃん、おばあちゃん喜んでくれるかな?」とはがきを送ることを楽しみにしている姿が見られ、一人一人がおじいちゃん、おばあちゃんに心を込めて作ったことが感じられ、うれしく思いました。



年長組さんにハガキの投函を
お願いしにいきました!

「こんなのできたよ!」
「電車みたいでしょ!」
と自分がつくったものを
嬉しそうに見せにくる様子が
たくさんありました!





やってみたい!こんなふうになりたい!

子どもたちは毎日の生活の中で、たくさんのことを見たり、聞いたり、感じたりしています。その中で、たくさん心を動かし、興味をもったことを遊びに取れたり、自分なりに表現したりすることを楽しんで遊びます。今回は、子どもたちのそんな様子をお伝えしていきたいと思います♪

柔道



卓球



オリンピック、パラリンピック選手たち かっこよかったな!

夏休み、「オリンピックみたよ!」「パラリンピック、今やってるよね!」と話す子どもたち。

かっこいい選手たちを見て、自分たちもオリンピック・パラリンピックごっこをして遊ぶ姿が見られました。

選手みたいな衣装を身につけたり、道具をもったりするだけで気分はオリンピック選手!どの子も本物の選手さながらに表現して遊びました!

サーブのかまきが
本当の選手みたい!

バドミントン

国際理解教室の演奏が楽しかった!

トルコ文化センターより、民族楽器奏者の方をお招きして、トルコの楽器「ウード」の演奏を聞きました。楽器演奏中は、手拍子をしたり、音楽によって体を動かして楽しんで聞いていました。

数日後、遊びの中で「ウード」を作った子どもたちが国際理解教室ごっこを始めました。楽器演奏だけでなく、しっかりマイクを持ち、トルコクイズ等、細かいところまで再現して楽しむ姿が見られました♪



~紙粘土づくりの道のり~

「何やってるの?」「これ何になるの?」と興味をもつ子どもたち。あえて何になるかは伝えず、これがどうなっていくかを楽しみにできるようにしています。

「よく分からないけど、なんだか面白そう!」と卵パックをたくさんちぎりました。「ちぎる」ことで、指先の運動にもなりました♪

ちぎった、卵パックに”魔法をかけた水”を入れました。「お休みの日が終わったら魔法がかかってるよ!」と伝え、「紐になってるんじゃない?」「お団子になってるのかも!」等、思い思いの考えを、教師や友達に話すことを楽しみました!

休み明け後、ふわふわの卵パックに!「気持ちいい!」「なんかホロホロしてるよ!」と変化を楽しむ様子がありました。

水気をよく切り、今度は“魔法の薬”を入れました♪

さらに休み明け後。

“魔法の薬”を入れた卵パックを見てみると・・・

「なんかネトッてしてる!」「粘土みたい!」思い思いに感じたことを言葉にする姿が見られました。紙粘土って作ることができるんだと分かった子どもたち。自分たちのつくった紙粘土でいろいろなおちそう作りを楽しんでいます。

